

SG第73回ボートレースダービー  
ファン感謝祭運営管理

業務委託仕様書

令和8(2026)年6月

## I 基本事項

### 1 業務名

SG第73回ボートレースダービーファン感謝祭運営業務

### 2 業務期間

契約締結日から令和8（2026）年11月30日（月）まで

### 3 対象競走

競走名称：SG第73回ボートレースダービー（以下、「SG競走」という。）

開催期間：令和8（2026）年10月27日（火）～11月1日（日）の6日間

### 4 本業務の概要・目的

SG競走の開催にあたり、気運向上・来場促進はもとより、中長期的なファンベースの拡大と開催期間全体の売上最大化に貢献すべく、指定する内容に沿った取り組みを企画・実施するもの。

### 5 提案上限額

8,800,000円（消費税込み）

あくまでも上限額であるため、必ずしもこの額で提案を行う必要はない。事業効果が同等であると見込まれる場合、より価格の低い提案を採用する。

本仕様書の業務を実施する為の一切の経費を含む。また、この金額は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約金額とは異なる。

なお、本業務における予算配分は、おおよそ以下のとおりとするが、あくまで目安である為、必ずしもこの通りである必要はない。

#### (1) 直前イベント（ファン感謝デー）運営業務

2,600,000円

#### (2) ファン感謝祭運営業務

5,500,000円

#### (3) オリジナルグッズ作製業務

700,000円

### 6 本事業の目標値について

#### (1) SG第73回ボートレースダービー節間来場者数（予想）

45,000人

#### (2) SG第73回ボートレースダービー売上目標

本場売上：7億円(令和8年度予算額)

電話投票売上：104億円(令和8年度予算額)

委託売上：29億円(令和8年度予算額)

### 7 契約方法

公募型プロポーザル方式により、応募事業者の企画提案内容について企画競争を実施し、契約締結事業者を決定する。

## II 企画提案内容

### 1 直前イベント（ファン感謝デー）運営管理業務

#### (1) 選手イベント企画条件

- ア 実施日時 9月21日（月・祝）
- イ 実施場所 3階イベントスペース付近（場合によっては、屋外ステージ）
- ウ 詳細条件
  - (ア) 人気実力ともにあり、多くのファンが喜ぶような現役レーサーを起用すること。
  - (イ) ボートレースダービーの出場予定者や、出場経験者等を優先的に起用すること。
  - (ウ) 単なるトークショーだけでなく、選手を起用したイベントを企画することが望ましい。
  - (エ) 師弟関係や交友関係のある選手を複数名以上起用すること。
  - (オ) MC手配の元、そのレーサーの意気込み・素顔等につつまれるトークショーを実施すること。
  - (カ) レーサーとファンの接触を防ぐような会場設営を行うこと（柵やコーン等を利用）。
  - (キ) イベントに係る出演者への謝礼等は、受託者負担とする。
  - (ク) 現役レーサーへの出演交渉は、各支部への連絡をもって行うこと（審査決定後）。

#### (2) 抽選会企画条件

- ア 実施日時 9月21日（月・祝）第1R発売中～
- イ 実施場所 3階イベントスペース付近
- ウ 詳細条件
  - (ア) 賞品1等は目玉賞品を用意することとし、末等についてもお菓子等の賞品を用意すること。
  - (イ) 選手等を起用したサイン入りノベルティは複数点用意すること。
  - (ウ) 抽選会で使用する商品の一部は、委託者より提供有
  - (エ) イベント内容等の調整が済み次第、イベント告知用データを作製すること。
  - (オ) 賞品や抽選の内容は、企画提案時に具体的に示すこと（例：尼崎未確定舟券1,000円以上を提示された方先着〇〇名様（※1回につき最大5回まで））。

#### (3) 児童向けイベント

- ア 実施日時 9月21日（月・祝）
- イ 実施場所 本市が指定する場所（芝生広場、9号館等）
- ウ 対象児童 幼時から小学6年生まで
- エ 詳細条件
  - (ア) 児童に喜ばれる駄菓子を使ったイベントを実施すること。
  - (イ) 児童が飽きずに挑戦を楽しめるよう、単に駄菓子を掴むだけでなく、ゲーム性を高める工夫を盛り込んだ運営計画を策定し、実施すること（マジックハンド使用等）。
  - (ウ) レア景品（ターゲット）を数個混ぜ、それを狙う楽しさを演出すること。
  - (エ) 安全かつスムーズな進行のため、以下の役割を担う運営スタッフを複数人配置すること。
  - (オ) ゲーム性があるイベントを実施する際は、手指消毒を徹底すること。
  - (カ) 1個も掴めなかった児童に対しては、最低2個の参加賞（駄菓子）を必ず手渡すこと。

(キ) 児童に人気で実績もある「サンプル君グリーティング」を通しての駄菓子配布も可とする。

(4) ノベルティ配布及びアンケート調査企画条件

ア 実施日時 9月21日(月・祝) 開門～

イ 実施場所 本市が指定する場所(正門、西門、市指定席エリア、屋外ステージ等)

ウ 詳細条件

(ア) 来場したファンを対象としたアンケート調査を実施すること(最低目標票数500)。

(イ) スタッフを複数人設置のもと、オリジナルデザインうちわ(QRコード印字)を配布し、手軽にWEBアンケートへ誘導できるような体制をとること。

(ウ) スマートフォンに最適化された、視認性・操作性の高いアンケート画面を構築すること。

(エ) 10月25日(日)開催「ファン感謝祭」の招待チケットや、グッズ等を回答特典として活用し、アンケート回答率向上に努めること。

(オ) 回収したアンケートデータに基づき、クロス集計および多角的な考察を行うとともに、グラフ等を活用した報告書を9月末迄に提出すること。

(カ) WEBアンケートシステムは、SSL/TLS等の暗号化通信が担保された安全なサーバー環境で運用すること。

(キ) 業務遂行に当たり個人情報の取り扱いに十分留意し、漏洩の無いような体制を整えること。

(ク) 製作物及び配布方法も含め、提案時に具体内容を示すこと。

## 2 ファン感謝祭運営管理業務

(1) 企画内容

SG第73回ボートレースダービーの開催に際し、更なる機運醸成とボートレースファンへのファンサービスを目的とし、ファン感謝祭を実施するもの。

なお、実施にあたっては、SG競走に相応しい内容かつファンが楽しめるものとし、開催地である尼崎市・兵庫県のPRも盛り込むようにすること。

(2) ファン感謝祭企画条件

ア 実施日時 10月25日(日) 午後6時00分頃～午後9時00分まで

イ 実施場所 都ホテル尼崎 3階鳳凰の間等

ウ 人数規模 約200名(ファン100名、来賓50名、プレス30名、その他20名)

エ 配席形式 着座大丸テーブル/大皿・ビュッフェ形式 ※配席内容等は委託者調整済み

オ 詳細条件

(ア) 総合司会及び進行には、ボートレース尼崎にもゆかりがある、永島知洋氏を起用すること。

(イ) 各招待者に対する受付業務を行うこと。

(ウ) 現役選手のサイングッズ抽選会や、その他ファンが楽しめるようなイベントを行うこと。

(エ) 開催地である尼崎市のPRに繋がるような物産ブースを設置すること(地元の銘菓や自酒、観光スポット等を紹介するパンフレット等を用意し、地元ブランドの認知度向上を狙う)。

(オ) 会場使用料(基本設備料、サービス料含む)は受託者の負担とする。またファン感謝祭実施により、施設備品・音響・照明等の設備を使用した際の負担も受託者とする(酒類・食品の持ち込み料についても同様の扱い)。

(カ) 参加者全員に行き渡る十分な料理と飲み物を用意するとともに、適宜、補充を行うこと。

- (キ) 現役選手を起用したトークショーを実施すること。なお、起用選手については、ポートレースダービー出場経験者や、人気女子レーサー等が望ましい。
- (ク) トークショーに参加する現役選手について、控室からステージまでの誘導や、その他必要事項に係る選手管理を行うこと。
- (ケ) 会場レイアウトを含めた配席・配膳方式等は、委託者側で既にホテルと調整済み。企画内容に応じて再調整し、円滑な管理運営に努めること。

※上記内容にかかる費用見積データは、参加手続き後に各事業者へ提供するものとする。

(3) セレモニー演出・会場装飾企画条件

- ア 実施場所 都ホテル尼崎
- イ 装飾箇所 3階鳳凰の間、ホテル出入口、各エレベーター・エスカレーター前等
- ウ 詳細条件

- (ア) ホテル側で設置していないセレモニーに係る必要な設備・備品変更等については、全て受託者において用意すること。
- (イ) 会場となるホテル各所に振興会指定のビジュアルを基にした看板等を製作設置すること。
- (ウ) ステージには、上記（イ）のビジュアルデザインに沿ったバックパネルを設置すること。
- (エ) ファン感謝祭の演出に係わる映像を制作すること。なお、積極的にデジタル技術を活用した演出を提案すること（複数のプロジェクター使用を想定）。
- (オ) ファンがワクワクするような、ポートレースダービー・出場選手等の動画を制作すること。
- (カ) ファン感謝祭の開催前には、委託者立ち合いのもと、必ずリハーサルを行うこと。

(4) 招待対象者の選定企画条件

- ア 人数規模 約200名（ファン100名、来賓50名、プレス30名、その他20名）
- イ 通知方法 ハガキ又は書類
- ウ 招待対象 満20歳以上
- エ 詳細条件

- (ア) ファンが安心・円滑に応募でき、厳正な抽選を行える仕組みを構築すること。
- (イ) WEB応募（スマートフォン対応の特設応募フォーム）での募集を基本とするが、場内応募箱、チケットショップ（BTS新開地等）、電話投票会員、特設サイト、スポーツ紙等読者プレゼント枠など、複数のチャンネルを組み合わせた選定スキームを企画・提案すること。
- (ウ) ファン100名は、上記（イ）の対象から募ることとするが、案内を何名に送付すべきかのシミュレーションおよび、スケジュール、優先順位付け等を策定すること。
- (エ) 来賓やプレスの対象者については、委託者選定とする。
- (オ) ファン感謝祭の開催にあたり、近年問題となっているフリマサイト等での転売対策を十分に講じ、その対策案を具体的に示すこと（当選ハガキ・招待券の転売対策）。
- (カ) 招待・当選者確定リスト（Excel形式：氏名、所属、属性フラグ、来否ステータス等）を作製し、委託者と協議の上、案内送付を行うこと。
- (キ) 募集締め切りから抽選、発送、返信期限、最終確定まで、郵送のタイムラグを考慮した進行計画を提出すること。
- (ク) ファン感謝祭の実施日までには、応募・抽選実施報告書（総応募数、チャンネル別応募数、倍率などのデータ分析）を提出すること。

(ケ) 受託者は、本業務の遂行にあたり、応募ハガキおよび当選者リスト等の個人情報扱を、個人情報保護法その他の関係法令を遵守し、セキュリティ対策を徹底すること。

### 3 オリジナルグッズ作製業務

#### (1) 企画内容

ファン感謝祭の招待者に対して、活用できるオリジナルグッズ・紙袋をデザインのうえ、提案時に具体内容を示すこと。

#### (2) 企画条件

ア 納品個数 オリジナルグッズ（250個×4種類）、オリジナル紙袋（250袋）

イ 納品時期 10月5日（月）午後3時00分まで

#### ウ 詳細条件

(ア) SGボートレースダービーに相応しいデザインのグッズを4種類以上、製作すること。

(イ) 上記（ア）と同様のビジュアル条件で、オリジナル紙袋も製作すること。

(ウ) 食品の場合は、納品から3か月以上、賞味期限がもつ物とすること。

(エ) オリジナルグッズ4種のうちの1点は、尼崎にゆかりのある商品とすること。

(オ) 商品デザインの校正回数は2回以上行うこととし、完成までに委託者が最終デザインをもとにしたサンプルを検品できるようなスキームとすること。

(カ) デザインの著作権については、発注者に帰属するものとする。

## III 企画提案及び事業実施に当たっての留意事項など

### 1 企画提案に当たっての留意事項

(1) 企画提案書には、各業務のスケジュールを表形式にして体系的に落とし込んだものを含めるとともに、どのような体制で行うかなどについて示すこと。

(2) 広告及びキャンペーンのターゲット及び想定する効果については、コストベネフィットも含め、本市として最も重視する部分であるので、各手法が、具体的に『どのような対象に』『どのような効果を期待したものか』について、それぞれ客観的な理由やデータ等を示しながら明確に示すこととし、業務完了報告書においてどのように効果が得られたのか分析・記載すること。

(3) BOATRACE尼崎公式ホームページ並びに特設サイト及びTwitter、Instagram、YouTubeチャンネル等への誘導あるいは活用するような企画も可とする。

(4) ホームページ、ブログ、その他SNS類の開設による広報は、BOATRACE尼崎公式ホームページ及び各種SNSアカウントとの混同や、イメージコンセプトの乱れを招く恐れがあるので、提案には含めないこと。ただし、上記媒体へ誘導するような広告媒体の提案（ホームページ、各種SNSの紹介等）まで拒むものではない。

(5) BOATRACE尼崎ホームページ等、本市や関係団体が運営する広報物へのバナー広告類は、本市からの直接の情報発信と重なる場合があるので、原則として提案に含めないこと。

(6) スポーツ紙及び夕刊紙（全国展開含む。）、boat boy及び月刊マクール等業界紙は、本件の企画提案には含まないこと。

(7) 広告内容については、公序良俗に関連する法令、その他各広告媒体を管理する者が定めた掲載ルール等を遵守するとともに、掲載する媒体や目にする対象者を考慮し、青少年の健全育成などにと

って好ましくない内容については慎むこと。

- (8) 企画提案にあたっては、本仕様に定める範囲以上の効果的な手法を必要とする場合、その他コンセプトの実現のために更なる効果的な手法がある場合は、その旨を明確に示した上で提案すること。

## 2 契約及び事業実施に当たっての留意事項

- (1) 企画提案内容の各項目について、業者決定後に企画内容についての詳細調整を行うため、最終内容決定の後、見積書の再提出後、契約を締結する。
- (2) 受託者は、業務を一括して他に委託し、請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得たときは、この限りではない。業務を一部再委託する場合は、できるかぎり市内業者を選定すること。
- (3) 今回の業務委託により制作される成果物の著作権等の権利は、タレント等の採用をした際の肖像権等に関するものを除き発注者に帰属するものとする。
- (4) 事業の実施にあたり、参加者の安全には十分留意すると共に、万が一それにより問題が生じたときは、受託者の責任においてこれを処理するものとする。その他委託業務が原因で発生した事故についても同様とする。
- (5) 委託者への成果物の確認作業については、基本的にはPDFデータでの提供を原則とし、データ容量が多い場合は、受託者側でデータをリサイズし、提出すること。  
※動画データや音声データ等は除く。
- (6) 業務完了報告書は業務終了後1週間以内に紙媒体・電子データで納品すること。なお、イベント実施の上で作成したJPEGデータやmp4データの記録物がある場合は合わせて提出すること。
- (7) 受託者は、本業務の実施にあたり計画に変更が生じた場合、または本仕様書に定めのない事項が生じた場合は、その都度速やかに本市と協議を行い決定すること。

## 3 遵守事項

- (1) 本委託業務の受託に係る関係者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。特に掲載前の広告内容の秘密保持については細心の注意を払うこと。
- (2) 本仕様書に記載されているものの他、法令等を遵守して業務を実施すること。特に、制作物については、昨今、著作権等の侵害が社会問題となっているため、その社会的影響も考慮する中で、再委託事業者への徹底も含め、その侵害の予防については万全の注意を払うこと。
- (3) 上記法令違反等があった場合は、その責任はすべて受託者に帰属するとともに、今後本市への企画提案の資格を失う場合があることに留意すること。
- (4) 受託者の運営体制を提出すること。
- (5) イベント当日の体制について、スタッフ欠員時の対応も含めて詳細に作成し提出すること。
- (6) イベント当日はスタッフ間で連絡できるよう常時携帯可能なトランシーバー等を持つこと。

## 4 支払方法

業務完了後、適法な請求を受けた日から30日以内に一括払。

以 上